



LexisNexis®

Lexis Advance®

Lexis Advance®

クイックリファレンスガイド

Lexis Advance®を使うと、リサーチタスクをわずかなステップで完了することができます。ぜひデータベースを使ってみてください。検索方法がシンプルでわかりやすいので、すぐに操作を覚えていただけます。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

ウェブサイト

lexisnexis.com/advancesupport

レクシスネクシス日本語サポート

(月～金 9:30-18:00)

電話 03-5561-3554

メール support.jp@lexisnexis.com

目次

検索

-  組み合わせたいソースを使って検索を始める
-  個別ソースを検索する
-  ソースを組み合わせる／お気に入りのソースを検索する
-  シンプルな画面フォームを使って検索する
-  Terms & Connectors を使って検索する
-  項目指定とコマンドを使って検索する
-  特定の司法管轄地、文書種別、法分野などを検索する

ワンステップで見つける

-  サイテーションから全文書を出力する
-  Shepard's® レポートを検索する
-  当事者名から全文を検索する
-  サイテーションから文書を出力・印刷する

階層で閲覧する

-  目次 (TOC) を閲覧・検索する
-  条文を閲覧する

リーガルトピックスを検索する

-  個別のリーガルトピックを検索する (トピックを閲覧する)
- HN** LexisNexis headnotesを使って検索する

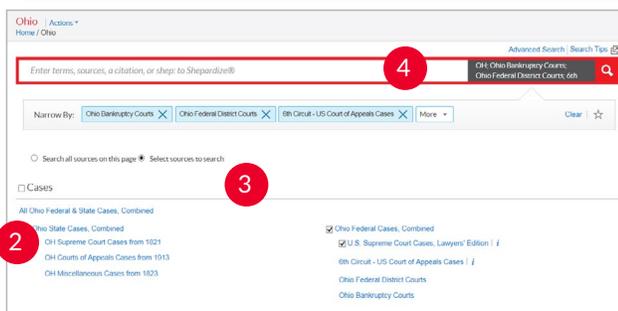
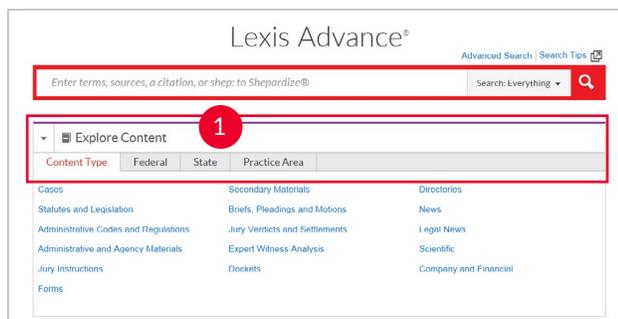
検索結果を活用／送信する

-  検索結果を絞り込む
-  検索結果の中から検索する／個別のキーワードに移動する
-  テキストを参照情報と共にコピーする
-  印刷、メール、ダウンロード、フォルダへ保存する



検索

📍 組み合わせたソースを使って検索を始める



Lexis Advanceのホーム・ページ上にある、**Explore Content**ポッドでお好きなソースだけを素早くまとめて検索できます。文書種別や司法管轄地、法分野などの階層でソースを検索します。

- ① タブを選びます。
- ② ソースの階層画面を展開していきます。
- ③ 画面上で個別ソースまたはsearch all sources（スクリーンに表示されているすべてのソース）を選択します。複数のソースを選択するには、**Select sources to search**のラジオボタンを選択し、ソースのチェックボックスを選択します。お気に入りの組み合わせるには、Narrow Byボックス内の**星印**をクリックします。
- ④ 赤い検索ボックスに選択肢が表示されます。準備ができましたら検索語を入力し検索します。

🎯 個別ソースを検索する

ソース名がわかる場合：赤い検索ボックスにソース・タイトルの一部を入力すると、検索候補が表示されます。選択すると、タイトルに検索対象が追加されます。

入手可能なソースの文書を検索するには**Get Documents**を選択します。

該当ソースの目次を表示するには**Table of Contents**を選択します。Explore Content機能を使ってソースを選択することもできます（上記①から④をご参照ください）。

ソースを閲覧・検索することもできます：

1. Lexis Advanceの黒いヘッダーで**Browse**を選択し、さらに**Sources**を選択します。
2. 画面上部に表示されている**All Sources**を選択します。



3. Sourcesの検索ボックスにタイトルの一部を入力します（または、文書種別、司法管轄地などを選択し、アルファベット順にタイトルを閲覧します）。
4. タイトル・リンクを選択すると、次のアクションが表示されます。**Add**を選択してソースを検索対象に追加、または**Get Documents**を選択して入手可能な該当ソースの全文書を表示することができます。また、ソースへのアラートを設定することもできます。更新日時など、ソースの詳細情報を確認するためには、**?**アイコンをクリックします。Browse Sourcesの画面に表示されているすべてのソースを選択するには、**Add All These as Search Filters**ボタンをクリックします。

💙 ソースを組み合わせる・

お気に入りのソースを検索する

ソースの組み合わせ方：

1. 赤い検索ボックスに情報ソース名の一部を入力します。予測語が表示されますので選択します。
2. 検索したいソースが他にもある場合は、上記1を繰り返します。情報ソースの組み合わせは、自動的に**Recent & Favorites**に保存されます。

最近の検索履歴を表示し、お気に入り（**Favorites**）を作る：

- 赤い検索ボックスにあるFiltersのプルダウンメニューを選択し、Recent & Favoritesを選択します。
- 最近検索した情報ソース、組み合わせたもの、リーガルトピックや検索語予測フィルターが表示されます。
- **Favorites**への登録：タイトルの横にある星印を選択します。一度、Favoritesに登録すると、Recent & Favoritesリストおよびトップ画面のFavorites欄にアイテムが保存されます。

Explore Content の機能で、**Favorites**を作成することもできます（左 ③ をご参照ください）

🧩 シンプルな画面フォームを使って検索する

Advanced Search

Advance Searchフォームを使って検索条件を組み立てましょう。赤い検索ボックスの上にあるAdvance Searchリンクを選びフォームを選択します。それぞれのフォームに、自動的に項目のオプション（文書種別に応じた項目）が表示されます。この文書項目を使って検索語から絞り込むこともできます。項目名を覚える必要はありません。フォームに入力して検索するだけです。



Terms & Connectorsを使って検索する



赤い検索ボックスにキーワードと演算子を入力し（例：same sex! W/10 marriage）、赤い虫眼鏡マークをクリックします。

Lexis Advanceは、! and*のような検索コマンドを、語句の一部を省略するものと、自動的に読み取ります。演算子を使用しなくても、赤い検索ボックスの上にあるAdvance Search Formsで詳細検索もできます。

留意点：Lexis Advanceは、検索語に含まれる“ノイズワード”は無視して検索を行います。近接演算子を使った検索においては“ノイズワード”をカウントします。したがって、近接する演算子の範囲を広げることをお勧めいたします。例として、W/5の代わりにW/10を検索することをお考えください。W/p や W/sについては、それぞれW/75 や W/25とお考えください。

注： Lexis® Webでは、ANDおよび&のコネクターのみ有効です。



項目指定とコマンドを使って検索する

文書項目を検索するには、Advanced Searchを使います。項目名を覚える必要はありません。分野は自動的に表示されます。

一般的な判例項目の検索 ※ () 内は入力例

- NAME(roe AND wade)
- JUDGES(merz) OR JUDGES(michael W/2 merz)
- WRITTENBY(merz)
- ATTORNEY(paul W/2 stewart)

一般的なニュース項目の検索

- HEADLINE(oil AND domestic)
- HLEAD(george W/2 soros) finds terms in the headline and/or lead paragraph
- PUBLICATION(wall street journal)
- PUBLICATION—TYPE(magazine) AND ukraine AND putin
- SECTION(financ!) & bitcoin



特定の司法管轄地、文書種別、法分野などを検索する

文書種別、連邦、または州の司法管轄地、または法分野でソースを選択、もしくは検索を絞り込むには、Lexis Advanceホーム・ページ上にあるExplore Contentタブを使います。

例えば、アリゾナ州の判例法を検索する場合、**State**タブをクリックし**Arizona**を選択します。

Explore Content			
Content Type	Federal	State	Practice Area
Alabama			Louisiana
Alaska			Maine
Arizona			Maryland
Arkansas			Massachusetts

さらに、**Lexis Advance Practice Pages**では、20以上の管轄区域と裁判権に関する情報をLexisNexisの製品全体からよく使われる訴訟項目へのリンクとともに提供されます。Lexis Advance画面上部の黒いヘッダー部分にあるBrowseのプルダウン・メニューを選択し、Practice Pagesを選択します。



ワン・ステップで見つける

📄 サイテーションから全文書を出力する

 Search: Everything

赤い検索ボックスにサイテーションを入力し、Searchを選択します。例えば次のように入力します。

入力例：

- 29 cal 4th 262
- 289 f3d 865
- 2004 WL 6075307, 964 f supp 1416
- 107 pl 204
- 116 stat 745
- 2002 enacted hr 3763
- orc ann 2901.05
- 15 uscs 1117, 15 uscs 1127
- 75 fr 66832
- 29 cfr 1630.2
- 521 us 591

2つの検索結果タイプが表示されます。

1. 指定した文書の**全文**が自動的に表示されます。文書全文に関する**Results List**を選択または検索結果一覧にある**View References**リンクを選択・移動します。
2. 入力したサイテーションに関連のある文書が表示されます。

判例内の**特定参照ページ数**や**条文内の特定条項番号**を入力-リクエストされたページや条項を表示して全文を抽出します。また、判例や条文について言及している文書も閲覧できます。

入力例：

- 800 f2d 113
- 42 uscs @4577(c)
- orc ann 1701.591(d)

📄 Shepard's® レポートを検索する

赤い検索ボックスにshepを入力し、続けてサイテーションを入力します。

例：shep:800 f2d 111と入力して**検索**

📄 当事者名から全文を検索する

Lexis Advanceの赤い検索ボックスでは、**よく引用されている判例、パブリック・ロー、有名な州法**などの事件名やサイテーションの候補が表示されます。当事者名や条文名を入力すると、自動的に検索候補が出てきます。

入力例：roe v wade

当事者名で検索した場合、検索の範囲の広さを選べます。当事者名検索をした場合は、原告と被告を指定した検索結果を表示します。

検索の範囲を広げたい場合は、検索結果の画面でActionsをクリックし、Expanded Resultsを選択すると、原告または被告に当事者名が含まれる検索結果を表示します。

	roe	Search: Everything
Legal Phrases & Documents	roe v. wade, 410 U.S. 113	
	whalen v. roe, 429 U.S. 589	
	roe v. flores-ortega, 528 U.S. 470	
	nirb v. sears, roebuck & co., 421 U.S. 132	
	maher v. roe, 432 U.S. 464	

NAMEセグメントを使って判例を検索することもできます。

入力例：NAME (roe and wade)

📄 サイテーションから文書を出力・印刷する

1つの画面から一括処理で、多様な文書あるいはShepard's® レポートを閲覧・送信、印刷、ダウンロード、メールできます。

Lexis Advanceホームページの一番左上にある、**Research**プルダウン・メニューを選択します。

LexisNexis® Get & Printを選択します。

ドキュメント全文を閲覧できるサイテーションは最大100件まで、Shepard's®レポートを閲覧できるサイテーションは最大10件まで入力できます。

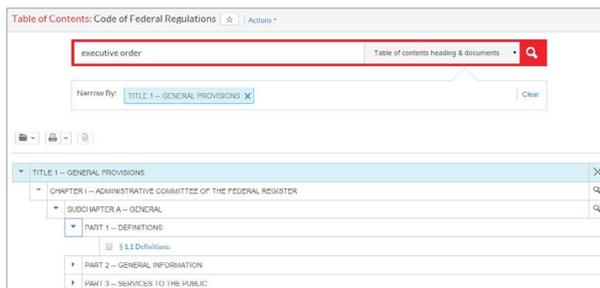
画面の指示に従って、文書形式とフォーマット、入手方法等を選びます。



階層で閲覧する

目次 (TOC) を閲覧・検索する

TOCは、連邦法令集、州法令集、憲法、裁判所規則集、行政規則集、市法令集、多くの学術誌、解説書、書式集などで利用可能です。



TOCにアクセスするためには下記のような方法があります。

1. 検索ボックスにソース名を入力後Enterキーを押し、**Table of Contents**リンクを選択します。
2. Browse Sourcesの中に表示されているTOCのソース名を確認し、**Table of Contents**リンクを選択します。
3. 検索結果の中からソースの**View Table of Contents**を選択します。
4. Recent & FavoritesリストもしくはFavoritesポッドから、ソースの**View Table of Contents**リンクを選択します。

TOCの閲覧方法：

階層レベルを開閉します。▶to open ▼to close を選択します。

セクション全文を開くには、**青い文書リンク**（例えば、1.1 Definitions）をクリックします。文書は新しいウィンドウで開きます。TOCに戻るには、文書を閉じます。

TOCの検索方法:

TOCのトップにある検索ボックスにキーワードを入力します。例えばexecutive orderと入力し検索します。

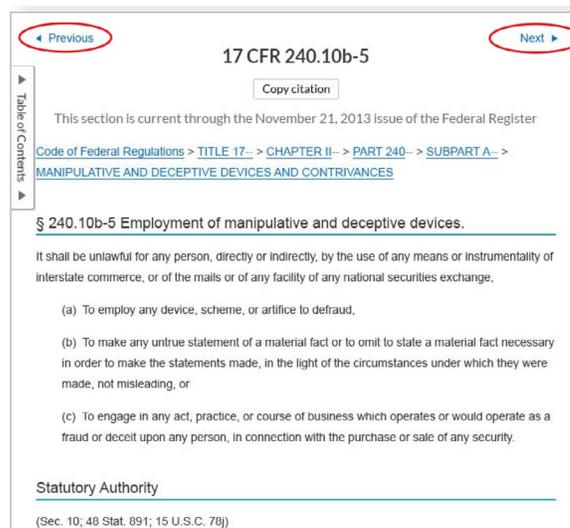
下記の通り検索することができます:

- **TOCと文書の両方を同時に**、またはTOCと文書を別々に検索することができます。検索ボックス下で上記いずれかを選択します（デフォルトではTOCと文書の両方を検索します）。
- **TOCの特定の項目**（例：特定のチャプター）を対象に検索することができます。検索したいセクションの横にある**虫眼鏡のアイコン**を選択します（**セクションを選択し、印刷・送信・共有することもできます**）。

セクションを選択した後、**赤い虫眼鏡の検索ボタン**をクリックします。

関連のあるドキュメントを開くか、上位・下位区分を閲覧します。キーワードが黄色くハイライトされます。TOCに戻るには、**TOCタイトルリンク**もしくは**Clear Search**を選択します。

条文を閲覧する



前のセクションまたは次のセクションに移動します。画面の一番上か一番下にある**Next**と**Previous**の矢印マークからいずれかを選択します。

TOCに移動する場合は、文書の一番上にある、**階層のリンク**からレベルを選択することが可能です。あるいは、ドキュメントの左側にある**Table of Contents**リンクを選択することも可能です。

リーガルトピックを検索する

個別のリーガルトピックを検索する
(トピックを閲覧する)

Lexis Advance画面上部の黒いヘッダーで**Browse**を選択し、**Topics**を選択します。トピックを検索、もしくはトピックの階層を閲覧することができます。



トピックを検索する方法：
トピック検索ボックスにキーワードを入力します。
例：police powersと入力し**Search**ボタンを押します。

トピックを閲覧する方法：
1. 法分野を選択します 例：Governments
2. ▶to open subtopics ▼to close を選択します。
3. **トピックリンク**を選択し、**タスク**を選択します。例えば、トピックを検索に追加したり、トピックに関する**アラート**を設定できます。
LexisNexisが編集した**Topic Summary Reports**は、リーガル・トピック検索のスピードを速めることができるような、類似判例、他の重要な法源、重要定義や二次情報ソースへの言及などを提示します。

HN LexisNexis headnotesを使って検索する

判例全文で検索したいLexisNexis® headnotesを見つけます。



1. LexisNexis® headnotesで**トピックリンク**を選択します。
例：Police Powers
2. **Get documents**を選択します。
検索結果が関連度順に表示されます。
3. 絞り込むために**フィルター**を追加します。
例：裁判所を選択する
もしくは、検索結果から検索します。
参考：検索結果の中で検索語を追加します

また、左下に掲載されている**Topic Summary Reports**は、トピック定義と二次情報ソースに加えて関連のある情報源を提示します。



検索結果を活用／送信する

▼ 検索結果を絞り込む

文書種別で絞り込む

判例だけに絞り込みたい、書式集だけに絞り込みたい、など：左側の操作パネルトップにある、(青い) **カテゴリーリンク** を選択します。

検索結果数をチェックする

文書種別ごとに、検索結果数を表示します。検索結果数を確認して、どのように絞り込むか、どの検索結果から表示するか検討できます。

検索語を追加して絞り込む

1. 操作パネル左側の Search within results ボックスに移動します。
2. キーワード (例: social host) を入力し ENTER キーを押します。

追加した検索語を削除するには、表示された語の隣にある **X** を選択します。

フィルターの追加で絞り込む

文書種別については、一回で1つのみフィルターをかけることができます。

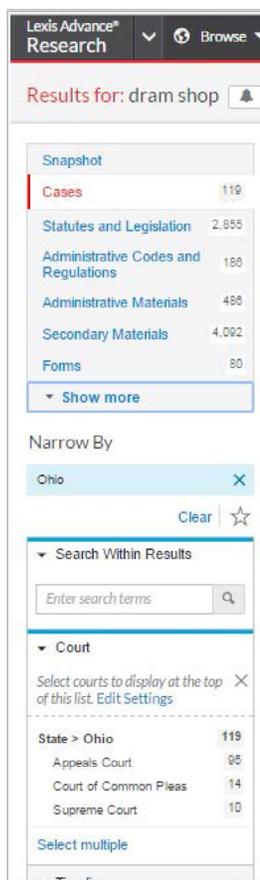
フィルターを選択します。

例：当該裁判所の判例に関するレビューを限定するには裁判所を選択します。全裁判所と司法管轄地のフィルターは、アルファベット順になっています。

一度に複数のフィルター (例：いくつかの司法管轄地) を追加するには、**Select multiple** を選択し、**OK** ボタンを押します。追加したすべてのフィルターが、**Narrow by** の下にある青いボックス内に表示されます。

司法管轄地と裁判所は上位3つまでフィルター・リストに追加できます。Narrow by の下にある **Edit Settings** をクリックします。

フィルターを削除するには、横にある **X** を選択します。すべてのフィルターを削除するには、**Clear** を選択します。



🔍 検索結果の中から検索する／個別のキーワードに移動する

文書の全文から検索する

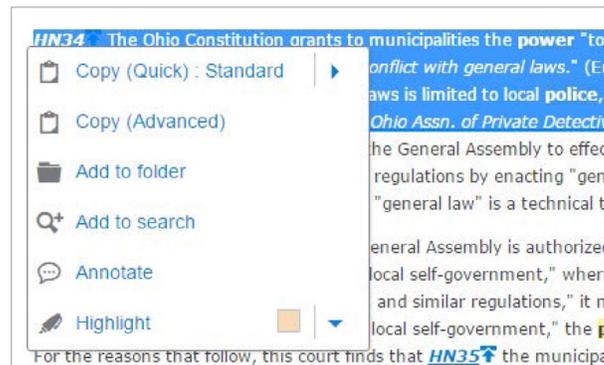
空欄になっている文書内検索ボックスにキーワード、フレーズ、演算子を入力します。ヒットしたキーワードやキーフレーズに簡単にナビゲートしてくれます。

検索結果に出てきた文書の全文表示で、文書内検索ボックスを表示するには **Search Document** をクリックします。キーワードを入力し検索します。



📄 テキストを参照情報と共にコピーする

サイテーションをコピーする：文書全文に併記されているサイテーションと全文へのリンクを含みます。全文ドキュメントの一番上にある、**Copy Citation!** リンクを選択するだけです。

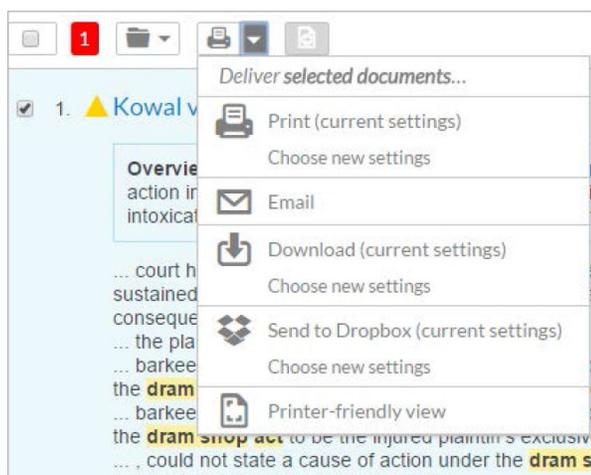


テキストとサイテーションをコピーする：

必要なテキストをハイライトします。オプション・ボックスが表示されます。**Copy (Advanced)** を選択します。サイテーションおよびコピー形式には、それまで頻繁に使用したフォーマットを選択します。次のクリップ用にそのフォーマットが残ります。もしくは、さまざまな形式のフォーマットから変更・選択することも可能です。また、併記されているサイテーションと文書へのリンクも含めて選択することも可能です。



 印刷、メール、ダウンロード、フォルダへ保存する



ドキュメント全文を印刷、メール送信、ダウンロード、フォルダへ保存できます。

検索結果から必要な文書を**1つ、または複数**選び、文書の横にある**チェックボックス**にチェックを入れます。選択した文書数が赤いボックスに表示されます。

プルダウンメニューから、ご希望のデリバリー方法（印刷、メール送信、ダウンロード、フォルダへ保存）を選びます。

 **印刷する**：オプションでフォーマット（フォント、キーワードを太字にする）や判例の headnotes を表示するなどの選択ができます。ステップを保存しオプション画面を省略することもできます。後は、**Use current settings** を選択するだけです。

 **メールで送る**：オプションでフォーマット（PDF、Docx、WP）の選択や受信アドレス、題名、メッセージ追加の選択をすることもできます。また、LexisNexis® CaseMap® の判例分析ソフトウェアに送信もしくはzip形式のファイルにすることもできます。

  **ダウンロードあるいはドロップボックスに送る**：Docx、WPもしくはPDFでダウンロードするか、あるいはドロップボックスに送るか、オプションで選択します。検索結果リストを送信します。複数のzip形式ファイルを送ることもできます。ダウンロードする場合、CaseMap® に送信することもできます。

ステップを保存しオプション画面を省略することもできます。**Use current settings** を選択するだけです。

注意：送信オプションの中に（左図のような）ドロップボックスのアイコンが見つからない場合は、Lexis Advance のアカウント管理者に確認するか、LexisNexis のカスタマーサポートにお問い合わせください。

 **フォルダに保存する**：オプション画面で、保存するフォルダの選択、ドキュメント、結果リストのどちらを保存するかを選択、文書序文にメモを追加入力することができます。

Sign in サインインはこちらから
www.lexisadvance.com

製品についてもっと知りたい方はこちら
www.lexisnexis.com/advance